



神戸市認知症検診のご案内(神戸市民対象)

脳神経内科 徳岡 秀紀

「最近物忘れが気になる」「財布の中が小銭だらけになっている」「夜間に見えないはずのものが見える」…もしかして認知症かも？
当院脳神経内科では神戸市が実施している「認知症検診 第1段階(認知機能検診)」を行っています。65歳以上の神戸市民で、本年度の受診券をお持ちの方は15分程度の簡単な検診を無料で受けていただけます。なお、この制度で最終的に認知症と診断された方は、神戸市が保険料を負担して最高2億円の賠償責任保険に加入することができます。



神戸市ホームページより<https://kobe-ninchisho.jp/>

受診までの流れ



※気になる症状のある人は専門機関の診察を受けてください

制度の概要や受診券の取得方法については神戸市ホームページ (<https://kobe-ninchisho.jp/>)を御覧ください。患者相談窓口にて神戸市のパンフレットも配布しています。

認知症とは

脳の病気や障害など様々な原因により、認知機能が低下し、日常生活全般に支障が出てくる状態をいいます。日付が分からなくなったり、最近の出来事を忘れてしまう**アルツハイマー型認知症**が有名ですが、脳梗塞や脳出血によって生じる**脳血管性認知症**や、幻視やパーキンソン病症状を特徴とする**レビー小体型認知症**も少なくありません。当院脳神経内科では広く認知症を呈する方の診断や治療を行っています。なお、神戸市認知症検診の第2段階(認知機能精密検査。市による診療費用助成あり)は実施しておりませんのでご注意ください。

院外 Web 面会サービスのご案内

現在、新型コロナウイルス感染防止のため、当院では、院内のWeb面会サービスを実施しておりますが、来院が困難なご家族にも面会していただけるように、院外のWeb面会サービスを開始しました。

実施については、テレビ電話（タブレット～かんたん通話～）の貸し出しを行います。ご希望のある方はお問い合わせください。

対象利用者	入院患者さんのご家族
面会時間	月曜～金曜 14:00 ～ 16:00 (土日祝日は不可) *原則、1回の面会時間は15分程度
面会場所	ご自宅と各病棟
面会予約	予約制 受付時間帯にご希望の日時をご予約ください。 *先に予約がうまっている場合は、別の時間での予約となります。 面会時間は下記よりお選びください。 ① 14:00～ ② 14:30～ ③ 15:00～ ④ 15:30～
面会方法	● 来院時にテレビ電話(タブレット ～かんたん通話～)を貸出します。 ● 郵送も可能ですが、送料はご負担ください。 ● 予約時間にマニュアルに沿ってご利用ください。
受付時間	月曜～金曜 9:00 ～ 17:00(土日祝日は不可) *テレビ電話(タブレット～かんたん通話～)の受取日、または送付日についてご相談させていただきます。 ＜お電話または直接管理課まで＞ ☎ 078-927-2727 中央病院 管理課
注意事項	テレビ電話(タブレット ～かんたん通話～)は取り扱いにご注意いただき、目的以外に使用しないでください。 万が一、破損した場合は修理費用を、紛失した場合は弁済をお願いすることがあります。

当日は、当院からテレビ電話をかけるので、機器の操作は不要です

< 注意事項 >

- 診療(診察、処置、検査、リハビリ等)と重なる場合は、そちらを優先させていただきます。
- 同一日の連続利用および連日の利用はご遠慮ください。
- 通信機器の環境により、映像・音声の乱れ、通信切断による急な面会中止の場合があります。予めご了承ください。
- 周囲(他の患者、職員等)に会話内容が聞こえてしまう場合がございます。
- 患者さんの状態、感染症の発生状況等による急な面談中止や変更が生じる場合があります。予めご了承ください。



テレビ電話
(タブレット ～かんたん通話～)
総合リハビリテーションセンター
福祉のまちづくり研究所が開発

あなたの
知らない

令和4年度 県民公開講座

福祉用具の世界

暮らしを支えるお助け道具のはなし

「住み慣れた自宅で、自立した生活を続ける。」当たり前のようで、介護を必要とする高齢者にとっては難しいこと、困ることもあると思います。そんな困りごとを、**福祉用具を活用**することで解決できるかもしれません。**生活に役立つ**福祉用具の種類、活用方法、実際に使うための手続きまで、「あなたの知らない福祉用具の世界」をテーマに、医師、理学療法士、作業療法士、看護師、医療ソーシャルワーカーが解説します。

日時

令和5年3月4日(土)

午後2時～4時30分
(開場 午後1時30分)

場所

子午線ホール
(アスパア明石北館9階)

ウィズあかし 明石市東仲ノ町6番1号

申込み
締切り

令和5年2月28日(火) 必着 定員120名

(定員になり次第締切り)

*定員に達し、ご参加いただけない場合はご連絡します。

問合せ
申込み

兵庫県立リハビリテーション中央病院 管理部 管理課(担当:北原、井川)

〒651-2181 神戸市西区曙町1070番地 TEL:078-927-2727(内線2227)

HP: <https://www.hwc.or.jp/hospital/>

氏名・フリガナ、年齢、性別、参加人数(代表者含む)、住所、連絡先(TEL・E-mail・FAX)を明記の上、下記までお申込みください。電話、郵送でも受け付けております。

車いすでご来場の方は、人数をお書き添えください。

*個人情報については、本事業に関わる事業のみに利用し、他の目的には利用いたしません。

メール

rihakoza@hwc.or.jp

FAX

078-925-9203

●アクセスマップ

●新型コロナウイルス感染拡大状況により中止させていただく場合がございます。

中止の場合は、当院ホームページに掲載し、事前に申し込みいただいた方には連絡いたします。

注意
事項

マスクの着用をお願いします。

体調の悪い方はご遠慮ください。

当日会場入り口にて検温を行います。

その際37.5℃以上の方はご入場いただけません。

開会あいさつ

院長 橋本 靖

①暮らしを支えるお助け道具

～福祉用具ってなんだろう～

大島 隆司(整形外科医長)

②動くを助ける福祉用具のはなし

代田 琴子(理学療法士)

③トイレ・お風呂を助ける福祉用具のはなし

安藤 悠(作業療法士)

④食事・見守りを助ける福祉用具のはなし

松村 弘子(看護師)

⑤福祉用具がほしい!!

借りる?買う?どうしたらいいの?

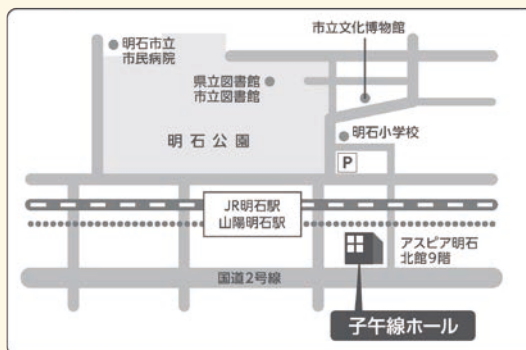
小河 美帆(医療ソーシャルワーカー)

閉会あいさつ

院長補佐兼診療部長 大串 幹

参加費
無料

どなたでも参加可
事前登録制



🎹 お気づきですか ご存じですか 🎵

黄色いピアノのこと

当院1階外来ロビーに設置されている黄色いピアノのことをご存じでしょうか。

このピアノは、阪神・淡路大震災復興のための街角チャリティコンサートから始まった、『黄色いピアノをおくる会』に賛同する会社および個人の募金活動により、病院や施設に寄贈された全国で6台目のピアノとなります。



木彫りの像のこと

この木彫りの像は、脳卒中により右片麻痺の後遺症が残った患者さんが、左手でノミを持ち、3年に亘って彫り上げた像です。

*詳細は、書籍「サワムラ 疾風のリハビリテーション」三輪書店、2001年発行、323-324頁、に記載されています。

彫り上げた像は“希望と勇気の像”と命名され、病院開院時から、1階の玄関ホールに設置されています。



新型コロナウイルス感染症の流行以前には、金曜の午後のひととき、ロビーコンサートが開かれ、外来患者さんや入院患者さんはもちろんのこと、職員や近隣の方々など大勢が集まり、美しい歌声や楽器の音色に耳を傾ける姿がみられました。

わたしたちも、再開できる日を心待ちにしています。

現在は、それに代わるものとして、「患者さん川柳大会」を定期的に行っていますので、ぜひご参加ください。

次回の川柳募集は3月頃を予定しています。外来待合カウンター、病棟ナースステーション前に応募用紙と応募箱を設置しますので、自作の句を投函ください。

また、当院広報委員会で選ばれた10作品を、1階ロビーの柱に掲示していますので、ご覧ください。



第三回

中央病院患者さん川柳

令和4年11月1日から12月20日まで当院の入院患者さんを対象に川柳を募集し、31名52作品のご応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。その中から、中央病院広報委員会において5作品を選出し、各賞は左記のとおり決定させていただきました。

テーマ 夢

「やっつまつたー」笑える失敗談
あの人に伝えたい想い

金賞

八十路でも 夢を持ちたい 笑いたい

チコ

銀賞

孫の夢 それが私の 今の夢

ひらめ

銅賞

今年こそ マスクをとって 挨拶を

穴子

銅賞

真面顔 入れ歯はずれて 大笑い

ひらめ

銅賞

忘れ物 同じ所へ 二度三度

チコ

☆次回の募集を3月頃に予定しております。
たくさんのご応募お待ちしております。

中央病院広報委員会